

みんなの社会的良心が

住みよい あすを築く

ご家族といっしょに 考えてください

1. 他の人から めいわくを
かけられたこと

どんなことを	
だれから	
あなたはその時 どうしましたか	

2. 自分に 社会的良心が
たりなかった と思うこと

どんなことを	
ど こ で	

3. 社会的良心にあふれた
心あたたま る できごと

ど こ で	
どんな人が	
どんなことを	

婦人週間とは

昭和21年4月10日に 日本の婦人は
はじめて国会議員を選挙しました この
選挙から婦人も男子と同じく 政治
に参加することになりました

この4月10日を記念して 労働省で
は昭和24年から毎年 その日から一週
間を“婦人週間”として 婦人の地位
をたかめるための運動を主唱してきて
います 今年は その第15回目にあた
り“婦人が 社会的良心を生かし育て
て 明るい社会生活を築くよう努力す
る”ということをテーマとしています

このリーフレットの増刷 転載を
希望されるむきは 労働省婦人少
年局 または各都道府県庁所在地
の婦人少年室にご連絡ください

私たちの社会は 大きな変化を
続けています

- 人びとの動きが はげしくなり
乗りものの混雑も ひどく
なってきた
- 大ぜいの人が集まったり
いっしょに行動したりする
ことも 多くなっている
- 衣 食 住 すべてにわたり
そとで つくられたものを使う
ことが ますます 多くなった
- 農村には 工場や住宅が
どんどんできて 都市化
してきている

このような社会では おたがいの
生活のふれあいは たいへん密接
になります

そのなかで みんなが明るい生活を
営むためには 新しい秩序が
必要になりましょう

私たちの まわりに こんなことは
ないでしょうか

- みんなで使う場所が よごれて
いたり 散らかっていたりする
- 子どもたちが あぶない場所や
危険な おもちゃで遊んでいる
- 病気や からだの不自由 孤独
生活苦や 災害などの 不幸に
なやんでいる人も 少なくない
- 職場の仲間や 隣人との
間が とげとげしい
- 不健全な娯楽 あくどい
広告が 多い
- 騒音や ばい煙 汚水で
住みにくい生活環境もある

こんなことを なくそうとする心
みんなのしあわせを ねがう心
それが——

社会的良心でしょう

そこで 婦人は 社会的良心を
生かして

- 母親として——
子どもたちを 思いやりの深い
正義感 責任感も強い人に育てる
- 主婦として——
近所に めいわくをかけず
たがいに助けあって 住みよい
地域にする
- 隣人として——
職場や団体 公衆の中でも
協調しあい 秩序を守る
正しいことを主張する勇気を持つ
進んで 社会サービスをする
- 世論の形成者として——
市民としての 連帯意識をもって
国民全体の 健康や教育 文化
や生活環境を たかめるために
努力する

さらに——日本の社会に
社会的良心を育てて 住みよい
あすを 築く力に なりましょう

社会的良心にもとづく 生活態度と活動

- 他人に めいわくをかけない自律の態度
- 民主的な きまりを 守り育てる努力
- 弱い人 こまっている人への いたわりと援護

- 社会の成員として すすんで人のために
役立とうという 自覚と相互援助
- 社会の福祉に寄与するための 自主的な活動